

NJJ200Ex
Version.1.4.0

Android 6 にバージョンアップした Nexus7 (2013) での使用について

株式会社計測技術サービス

1 はじめに

本書では、Android 端末の Nexus7 (2013)をバージョンアップして Android6 になった端末で、NJJ-200Ex アプリケーションを使用する際の注意点を記述します。

2 初回起動時について

本アプリケーションを Android6 で使用する際には、初回の起動時にアプリケーションが端末の情報を使用するため、次の項目に対して許可を求めます。

■許可を求める項目

- ・ 端末の位置情報へのアクセス
- ・ 写真、メディア、ファイルへのアクセス許可

※本アプリケーションでは、内部ストレージ内の探査データ（NJJ200 フォルダ）のみアクセスします

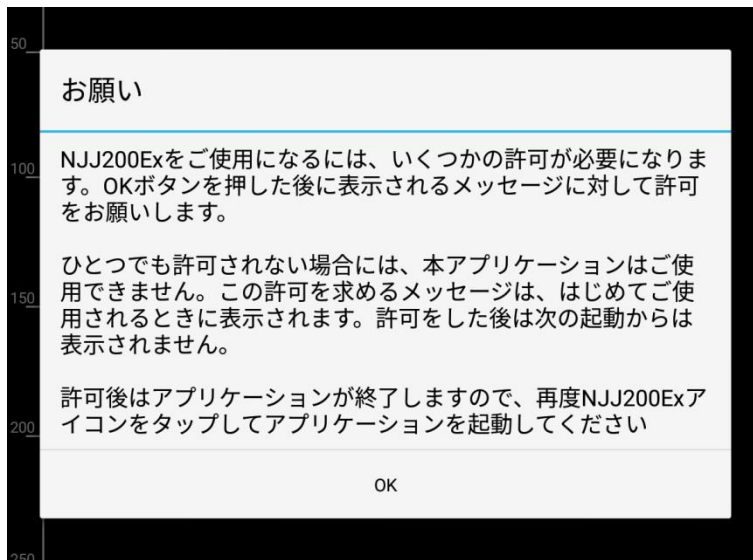
これらの項目は、本アプリケーションを使用する際に必要となるものです。すべての項目が許可されない場合には、アプリケーションを使用することができませんので、ご注意ください。

初回起動時の操作について、次に記述します。

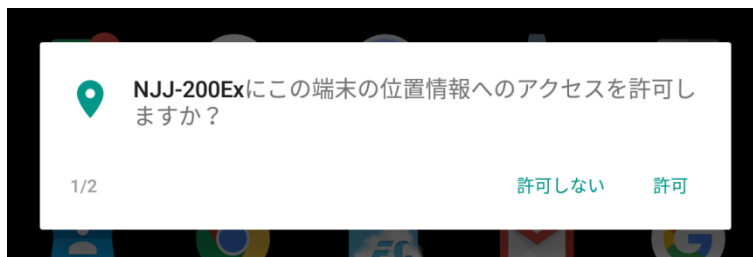
2.1 「NJJ200Ex」アイコンをタップしてアプリケーションを起動します



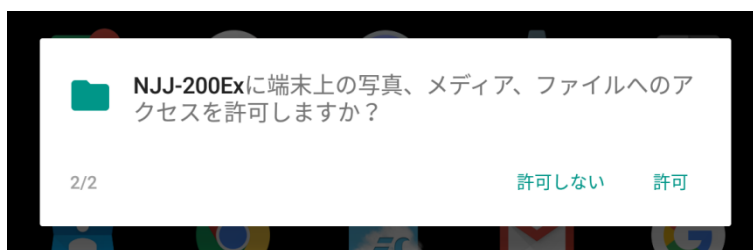
2.2 メッセージが表示されたら、「OK」をタップします



2.3 端末の位置情報へのアクセス許可を求めるメッセージが表示されたら、「許可」をタップします



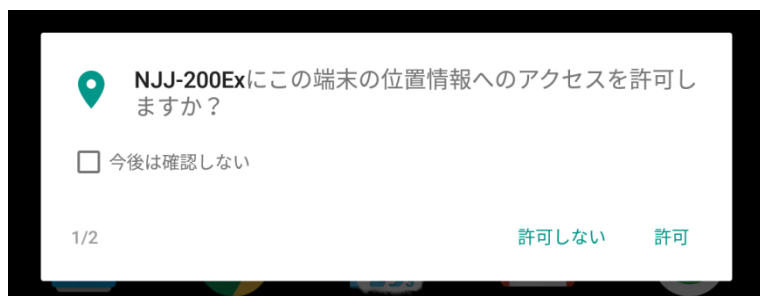
2.4 端末上の写真、メディア、ファイルへのアクセス許可を求めるメッセージが表示されたら、「許可」をタップします



2.5 アプリケーションが終了したら、「NJJ200Ex」アイコンをタップして本アプリケーションを起動することができます

3 アクセス許可で「許可しない」を選択した場合について

前項の操作で、アクセス許可を「許可しない」にした場合、次に「NJJ200Ex」アイコンをタップしたときに、アクセス許可を求めるメッセージが再度表示されます。



上記のメッセージの「許可」をタップすることで、本アプリケーションを使用することができます。

ご注意

「今後を確認しない」にチェックを入れて、「許可しない」をタップした場合、本アプリケーションは起動できなくなります。

この場合には、次項の操作でアクセスを許可することができます。

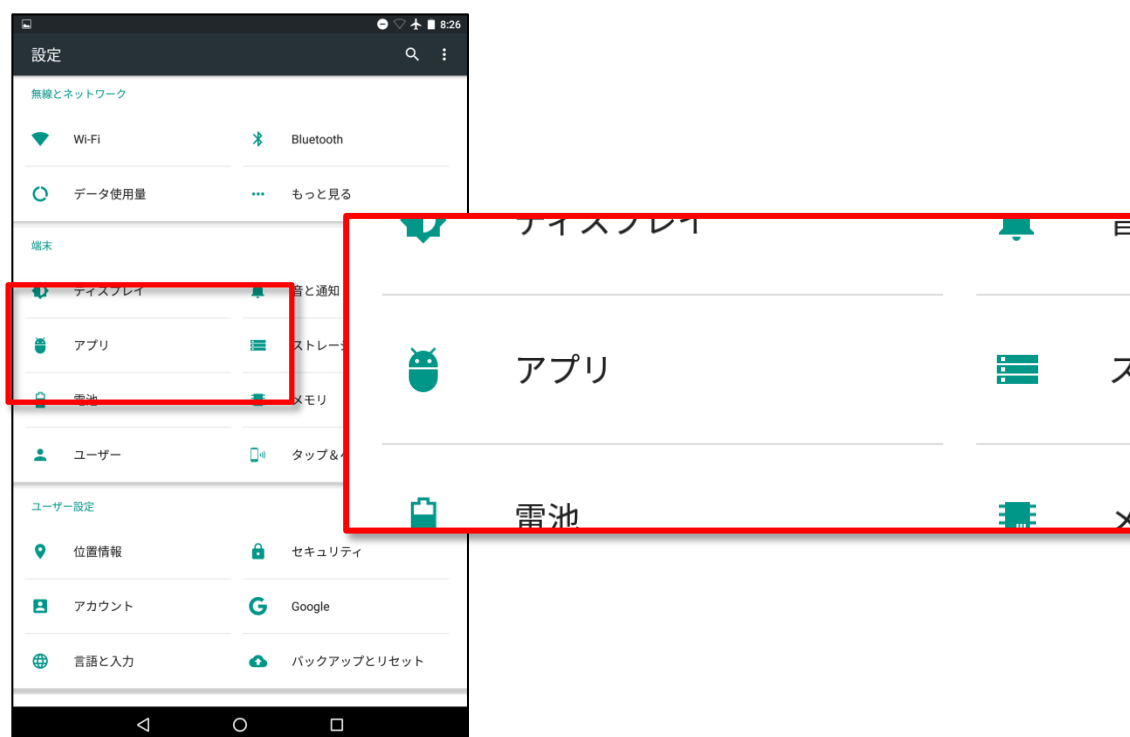
4 アプリケーションが起動できない場合について

アクセス許可を「許可しない」にした場合、アプリケーションを起動することができません。
次にしたがって Android 端末を操作することで、アクセス許可を「許可」にすることができ、本アプリケーションを使用することができるようになります。

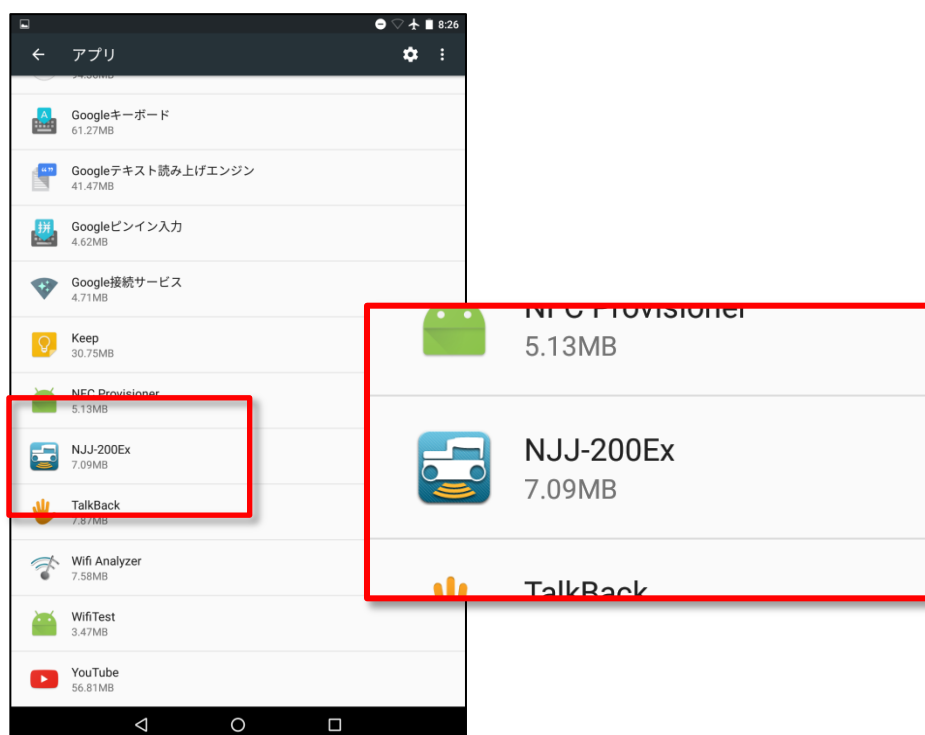
4.1 「設定」アイコンをタップします



4.2 「アプリ」項目をタップします



4.3 表示されたアプリのリストから「NJJ-200Ex」をタップします



4.4 「許可」項目をタップします



4.5 ストレージと位置情報のトグルスイッチをタップして「ON」にします



4.6 「戻る」ボタンをタップします

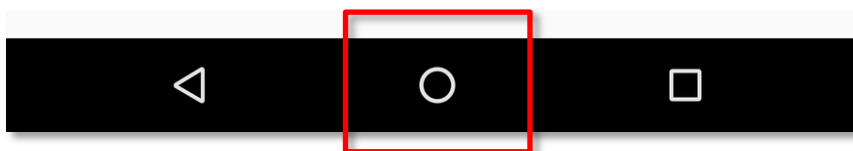


4.7 アプリ情報画面で「許可」項目欄に「ストレージ、位置情報」があるか確認します



「ストレージ、位置情報」があれば、アプリケーションを起動できます。

4.8 ホームボタンをタップして設定を終了します



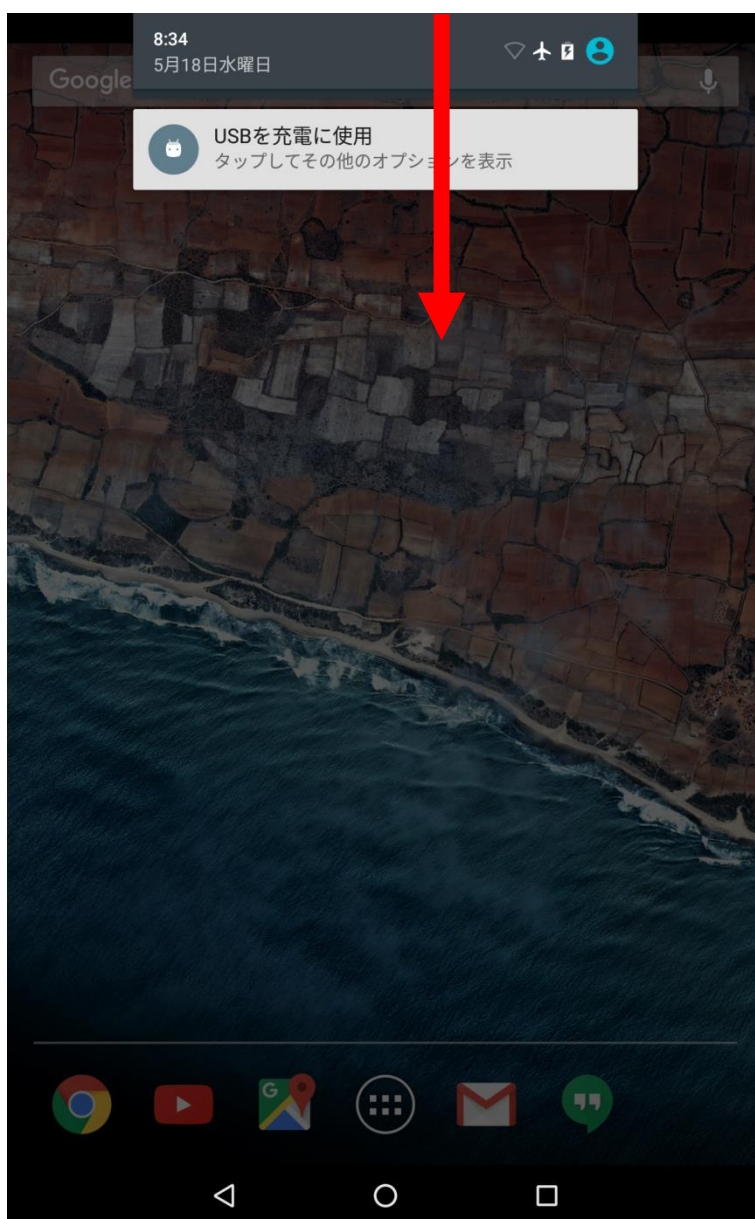
以上でアプリケーションにアクセス許可を設定する操作は完了です。

5 PC と USB 接続してファイルをコピーするには

Android6 にした Nexus7 (2013)と PC を USB 接続した場合、PC から Nexus7 (2013)の内部ストレージ内のファイルを表示するには次の操作が必要になります

5.1 PC と Nexus7 (2013) を USB ケーブルで接続する

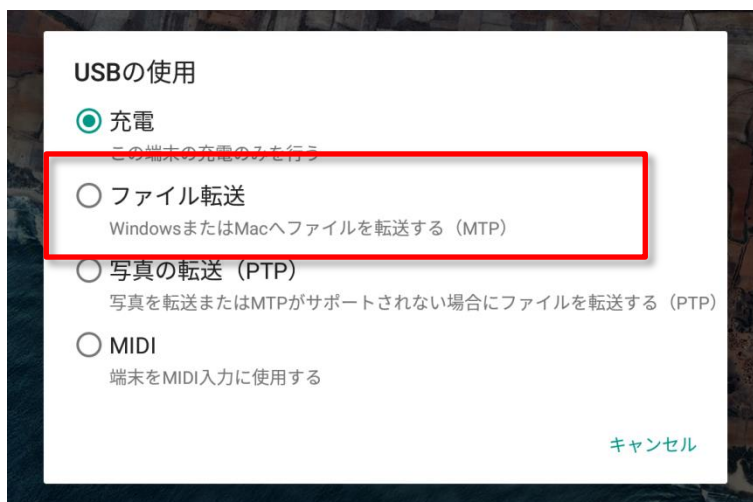
5.2 Nexus7 (2013)の画面上部を下方向へスワイプ（タッチしたままスライド）して、通知領域を表示します



5.3 通知領域の「USB を充電に使用」をタップします



5.4 USB の使用画面で「ファイル転送」をタップします



以上で PC から Nexus7 (2013)の内部ストレージを見ることができます。
また、Nexus7 (2013)の通知領域は下図のように変わります。

